

## 発 行 の こ と ば

「青森県統計年鑑」は、本県の人口、産業・経済、福祉・医療、教育・文化など各分野にわたる基本的な統計データを総合的かつ体系的に収録し、前身の「青森県統計書」の現存保管されている中では、最も古い昭和3年刊行から数えても八十有余年継続して発行している総合統計書です。

本書は、青森県の変遷の中にあつて、時々の本県の現状と推移を明らかにする「道しるべ」の役割を担ってきました。

近年の日本は、加速する「人口減少時代」の中で、高齢化の進展や世界規模での先行き不透明な政治・経済情勢や環境・エネルギー問題など、様々な社会・経済環境の大きな変化に直面しています。

先般、平成27年国勢調査の人口等基本集計結果が公表されましたが、本県は全国の中でも早いスピードで人口減少や少子化・高齢化が進んでおり、その対応はまさに「待ったなし」の状況にあると言えます。これまでも人口減少を県政の最重要課題と位置付けて取り組んできましたが、その取組を更に加速させなければ、地域経済の縮小や地域コミュニティの機能低下など、本県の社会経済に大きな影響を及ぼす懸念があります。

このため、県では、平成26年度からスタートした「青森県基本計画未来を変える挑戦」や、平成27年8月に策定した「まち・ひと・しごと創生青森県総合戦略」においても、人口減少克服を本県が直面する最重要課題と位置付け、各種施策の具現化を図っています。

これらの計画や戦略をはじめ、各種行政施策の立案・展開や企業の経営戦略、あるいは地域の分析・学術研究などを進めるうえで、統計情報は必要不可欠であり、本書がその基礎資料として広く活用していただければ幸いです。

結びに、本書の刊行にあたって貴重な資料をご提供いただきました関係機関及び関係者の皆様に厚くお礼申し上げますとともに、今後とも御協力を賜りますようお願いいたします。

平成29年3月

青森県企画政策部長 原 田 啓 一